

## 活動報告書

1. グループ名:  
ハマの海を想う会

2. 提案名:  
みなとみらい21“船上カメラマン・プロジェクト”

3. 助成を受けて行った活動の時期及び内容:

- ・2013年4月6日(土)、メンバー:8名、企画打合せ(日程など)。
- ・2013年4月9日(火)、メンバー:2名、企画打合せ(撮影方法など)
- ・2013年4月10日(水)、メンバー:2名、横浜市港湾局賑わい振興課相談・挨拶、横浜みなとみらい21相談
- ・2013年4月21日(日)、メンバー:2名、撮影航路確認
- ・2013年4月23日(火)、メンバー:2名、企画打合せ(サイト構築など)
- ・2013年4月29日(月)、メンバー:2名、撮影航路確認
- ・2013年5月4日(土)、メンバー:5名、撮影テスト、企画打合せ(当日スケジュールなど)
- ・2013年5月10日(月)、メンバー:2名、企画打合せ(サイト構築など)
- ・2013年5月17日(金)、メンバー:5名、企画打合せ(カメラ教室企画など)
- ・2013年6月1日(土)、メンバー:9名、企画打合せ(カメラ教室、プロモーションなど)
- ・2013年6月8日(土)9日(日)、メンバー:26名、プロモーション(横浜開港祭でのパンフレット配布・アンケート回収1000枚)
- ・2013年7月6日(土)、メンバー:6名、撮影テスト、撮影航路確認など
- ・2013年7月14日(日)、メンバー:4名、撮影テスト、撮影航路確認など
- ・2013年7月20日(土)、メンバー:12名。船上カメラマン・プロジェクト summer 開催・参加者13名。カメラ教室、船上撮影会、鑑賞交流会を実施。
  - ① カメラ教室:横浜の魅力を参加者に知っていただくために本プロジェクトメンバーで考案した「横浜7景(神奈川県庁本庁舎、横浜税関庁舎、横浜市開港記念館、赤レンガ倉庫、横浜ランドマークタワー、横浜コスモワールド、新港埠頭ハンマーヘッド、帆船日本丸、横浜インターコンチネンタルホテル)」を見所紹介。続いてプロカメラマン2名より「撮影の基礎テクニック」「facebook 船上カメラマン・プロジェクトの紹介」「船上撮影の楽しみ方」を紹介。最後に小型船舶のキャプテンとクルー紹介。
  - ② 船上撮影会:小型船舶3艇に分乗し象の鼻棧橋より、横浜7景の望める撮影ポイントをゆっくりと新港埠頭を内側より周回する形で航行。
  - ③ 鑑賞交流会:船上撮影会後に参加者交流会を開催。参加者が facebook 船上カメラマン・プロジェクトに投稿した写真を鑑賞し、撮影者のコメントやプロカメラマンによる講評などを通じ、交流。
- ・2014年1月12日(日)、メンバー:2名、撮影コンディション・航路確認
- ・2014年2月15日(土)、メンバー:2名、本番中止判断、告知
- ・2014年2月16日(日)、メンバー:2名、本番中止判断、告知
- ・2014年3月1日(土)、メンバー:2名、船上カメラマン・プロジェクト winter 開催・参加者3名。船上撮影会を実施。
  - ①船上撮影会:乗船前に、「船上撮影の楽しみ方」を紹介。小型船舶のキャプテンとクルー紹介。小型船舶1艇で東神奈川 D-Marina より、瑞穂埠頭、みなとみらい地区、瑞穂埠頭を周回する形で航行。

#### 4. エリアマネジメントにおける効果:

みなとみらい 21 “船上カメラマン・プロジェクト”の開催により以下の効果を得ることができました。

1) 市民及び観光客等への海上からの景観提供と小型船舶乗船による非日常体験の提供。

小型船舶の乗船体験を提供し、みなとみらい地区を航行することで非日常体験を提供しました。

2) 船上からのカメラ撮影による日常では遭遇できない景観画像情報等の獲得・収集・保存。

みなとみらい 21 エリアマネジメント活動助成申請時にアドバイスいただいたカメラ教室の開催を追加企画として 7 月 20 日に実施しました。カメラ教室では、みなとみらい地区の名所・景観(横浜7景)を紹介、またプロカメラマンを講師に招き、撮影方法や構図、乗船時の安全啓発、注意事項などを紹介し、景観画像の獲得・収集・保存(約100枚)を行いました。

3) みなとみらい 21 地区における話題創出・広報

・横浜開港祭でのイベント告知:告知パンフレット、アンケートを1000枚配布。

・ケーブルシティ横浜による取材:記録映像 Youtube にアップ。

・象の鼻テラス公式サイトでのイベント告知。

・横浜駅・みなとみらい駅等の観光案内所での告知活動:観光案内所や関係施設に2000枚配布。

4) 参加者によるスマートフォンや SNS 活用を通じたみなとみらい 21 地区の魅力伝達の実現。

・facebook 船上カメラマン・プロジェクト ページでの魅力伝達。

・facebook ページに約00枚のみなとみらい21地区の景観写真を保存し、148いいね！リーチ数(2014年3月23日現在)は31,700を獲得しました。

5) みなとみらい 21 地区施設の活用

・象の鼻棧橋で小型船舶を発着利用しました。

・象の鼻テラスをカメラ教室会場として利用しました。

#### 5. 今後の活動展望(課題や活動の広げ方、継続性 等)

##### 1) 課題:

① 屋外イベントのため荒天時は安全を最優先し中止しなければなりません。2 月は大雪、強風で 2 度中止となりました。小型船舶に代わる大型遊覧船への振り替えなどが解決の一案になると考えられますが、小型船舶ならではの船舶と人の一体感といった企画の良さが失われます。

② 乗船・撮影機会が 2 回しか提供できないため写真投稿頻度に限りがありました。本プロジェクトを機にメンバーを集い、クラブのような展開ができれば、メンバー同士での乗船機会を増やすことが可能と考えられます。

③ 遊覧船と比較し乗船人数が少ないためコストが掛かります。小型船舶メーカーとの連携などで小型船舶の調達や船長・安全スタッフの確保が実現できればコストを見直すことが可能と考えられます。

##### 2) 活動の広げ方:

① 撮影地区を拡大することで殺意ポイントが広がり、これにより継続的な参加者の獲得が期待されます。

② 小型船舶メーカーや遊覧事業者等との連携により、定期的な開催が期待されます。

③ メンバーシップ制度を構築することで開催頻度が増やすことが期待されます。

以上

# 収 支 決 算 書

団体名 ハマの海を想う会

1 収入

項 目	金 額	説明 (負担者及び負担方法等)
交付された助成金 (A)	497,200円	
カメラ教室・スペシャル便	38,000円	@2375×16名 (7/20・13名、3/1・3名)
自己負担金額	112,811円	
合 計	648,011円	

2 支出 (助成金対象経費分)

項 目	数量 (単位)	単 価	金 額	説 明
会場費	2回		10,500円	打合せ会場費 カメラ教室会場費
日当	66名	2,000円	132,000円	スタッフ66名
栈橋利用料	1式	14,000円	14,000円	トライアル艇・1艇、本 番艇・2艇
印刷費	1式		191,100円	パンフレット印刷費、ス タッフユニフォーム
雑費	1式		51,079円	資料、文具(ノート、ペ ンなど)、発送費など
船舶レンタル代1	7回	12,500円	87,500円	トライアル艇・7回×1艇
船舶レンタル代2	3回	25,000円	75,000円	本番艇・3回×2艇
燃料費	1式		70,352円	トライアル艇7回、本番 艇3回
サイト構築・運営費	1式		16,480円	Facebook構築支援代、メ モリー代、インク代など
合 計 (B)			648,011円	

3 決算後の助成金の額

【みなとコース】

- (1) (A) ≤ (B) の場合 (A) の額      円      .-
- (2) (A) > (B) の場合 (B) の額      円      .-

【みらいコース】

- (1) (A) ≤ (B) × 4/5 の場合 (A) の額      円      497,200.-
- (2) (A) > (B) × 4/5 の場合 (B) × 4/5 の額      円      .-